

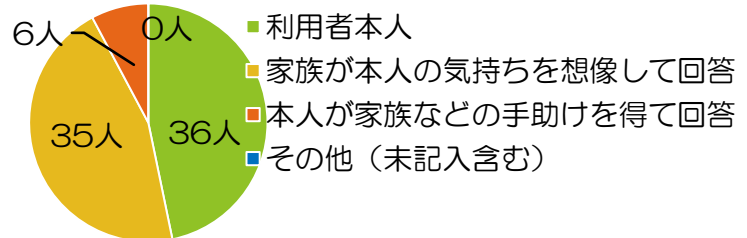
利用者満足度アンケート結果

訪問看護のサービス向上のために、満足度調査を行いました。ご協力ありがとうございました。
(調査期間：令和7年9月1日～9月15日)

■回収率

調査人数	回収人数	回収率
79	77	97.5%

■回答されている方について



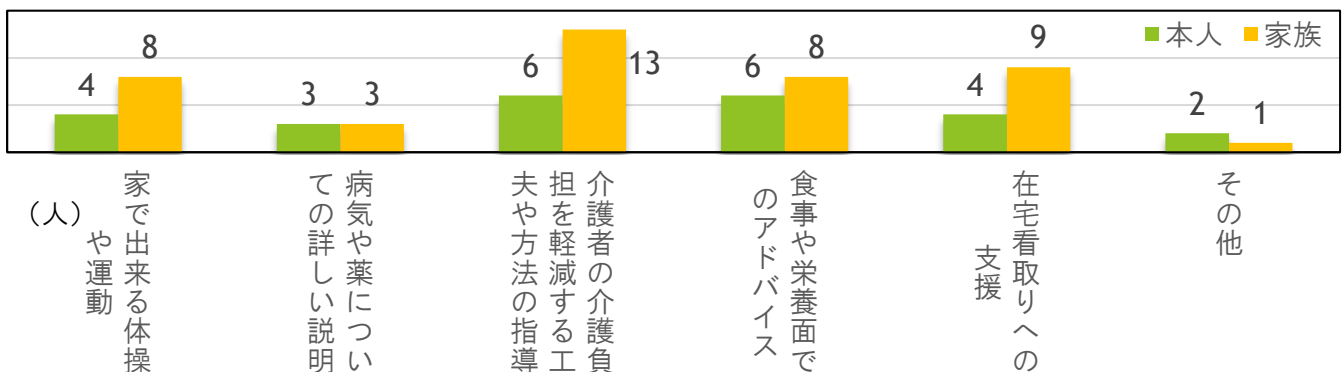
■訪問看護から受けるサービスについて

■ そう思う ■ そう思わない ■ どちらともいえない

問	サービス内容	そう思う	そう思わない	どちらともいえない
問1	看護師の言葉づかいや態度が良い	77	0	0
問2	受けるサービスについて、わかりやすい言葉で説明してくれる	76	0	1
問3	どの看護師が訪問しても、同じサービスを受けることができる	69	4	4
問4	状態や症状に応じた対処方法をアドバイスしてくれる	76	0	1
問5	本人、家族の話や考えをよく聞いて困った時は相談に乗ってくれる	76	0	1
問6	医師や医療機関、ケアマネや関係者と連携がとれていると感じる	70	1	6
問7	自分が受けたサービス内容に満足している	75	0	2
問8	訪問看護を利用する前と比べて、本人、家族の不安や困ったことが減った	74	1	2

問9 問1～8で「そう思わない」「どちらともいえない」を選択した方で、理由があったらお書き下さい
・同居ではないご家族より、「サービスの比較を判断することができない」との回答

問10 これから充実してほしいと思うものが次の中にあれば、いくつでも選んで○をつけてください



■訪問看護に直してほしい、こんなこともしてほしい等の感想

雑談も介護する者にとっては気持ちが楽になる

毎週「今日は来てくれる」と思うだけで気分が軽くなる

お陰様で〇歳の誕生日を迎えることが出来ました。ありがとうございます。〇ちゃんが穏やかにこれからも過ごせます様に願っています

困った時（具合が悪くなった時）すぐ対応してもらえ助かった。病院にも連絡してもらえて良かった

初めての事ばかりで不安でしたが、いろいろなアドバイスや気持ちに寄り添ってもらい少し気持ちが落ち着いてきました

父も高齢で体調も気になり、何回かの訪問や電話相談等で安心してお願いでき、助かっています

これからも今までと同じように分かりやすく説明して下さい

おかげ様で本人も楽しく過ごせているようです。年々体力もおとろえ、ご迷惑をおかけすると思いますが、これからもよろしく申し上げます



訪問看護のスタッフより

多くの方から、励みになるような感想を頂きました。ありがとうございます。今回トピックスでご紹介させていただきました「在宅介護で負担を軽減するための工夫」、その他充実して欲しい項目をはじめ、ご要望に沿えるよう、ご利用者様、ご家族様に寄り添った看護をスタッフ一同心がけてまいります。

アンケート調査にご協力を頂き、貴重なご意見を伺うことができ心よりお礼申し上げます。



在宅介護で負担を軽減するための工夫

在宅介護では、身体的・精神的な負担が大きくなりがちです。

今回のアンケート調査で多く寄せられた意見をもとに、負担を軽減するための工夫をまとめました。

■介護者の身体的負担を減らす工夫

環境と動作の工夫

身体への負担を減らし、用具と環境を味方につけましょう。

- ✓ 手すりの設置・段差解消・滑り止めマット・滑りにくい靴下 → 転倒を防ぎ、安心な環境を確保
- ✓ 介護ベッド → 高さ調整により、着替えやおむつ交換時の腰への負担を軽減
- ✓ スライディングシート → 身体の下に敷き、滑らせるだけで体位変換や移乗をスムーズに行える
- ✓ ポータブルトイレ → 移動距離を短縮し、特に夜間の転倒リスクを回避

おむつ選びの工夫

快眠と自立を支える「日中」と「夜間」で使い分けるのが、本人・介護者双方が楽になるコツです

場面	種類	おすすめの組み合わせポイント
日中	リハビリパンツ +尿取りパッド	・歩行を妨げず、サイドが破れるタイプなら交換も楽 ・パッドはズレにくいテープ付が安心
夜間	テープ式おむつ +長時間用パッド	尿吸収量の多いパッドを使用し、夜間の交換回数を減らすことで、お互いの睡眠時間を確保します

■介護者の精神的負担を軽くする工夫

心の余裕は、介護を続けるための「ガソリン」です。

「完璧」を目指さない

家族で役割を分担し、一人で抱え込まず頼れるものは全て頼りましょう。

サービスの積極活用

デイサービスやショートステイは、介護者が「休むため」に使って良いものです。

相談先を確保

ケアマネジャー、地域包括支援センター、介護サービス関係者、そして私たち訪問看護師。言葉にするだけで心は軽くなります。



介護の方法に正解はありません。ご家庭ごとに違うお悩みに寄り添い、具体的なアドバイスをさせていただきます。医師や関係者と連携し、皆さんと一緒に歩んでいければ幸いです。

表紙絵の紹介

当ステーションを利用されている 窪田登様の趣味の絵をお借りして掲載させていただきました。多彩なジャンルを上手に描いており、温かみのある作品に私たちも魅了されています。